

## 特別支援教育コーディネーターの役割

### 3 担任への支援

担任の教師に対して、相談に応じたり、助言したりするなどの支援を行います。

#### (1) 担任の相談から状況を整理する

- ・担任から相談があった場合、担任の話に耳を傾けます。そして、話の内容や状況から児童生徒の情報を偏りなく多角的に聞き取っていきます。
- ・担任と一緒に、児童生徒を取り巻く状況の整理をしていきます。一緒に整理をするうちに、担任が自分の悩みを解決していく糸口が見つかる場合があります。

#### (2) 担任と共に行う児童理解と支援体制

- ・状況判断をし、担任ができることを見極めながら助言をしていきます。担任の児童生徒への理解を深めるために、総合的な理解を進めたり、今後の対応への見通しを説明したりすることが大切です。
- ・校内における組織的な支援体制や、担任への支援体制の模索を行っていきます。

なお、児童生徒が直接相談に来た場合は、丁寧に事情を聞き、相談内容を把握した上で、担任と連絡を取り、児童生徒を取り巻く状況を整理していきます。

「小・中学校におけるLD（学習障害）、ADHD（注意欠陥／多動性障害）、高機能自閉症の児童生徒への教育支援体制の整備のためのガイドライン（試案）」（文部科学省 平成16年1月）より